

# 平成21年度 「自然首都・只見」 応援基金 事業報告

「自然首都・只見」応援基金は、只見町が目指す「まちづくり」にご賛同いただいた皆様からの寄附を通じて、より多くの皆様と連携し、個性豊かな活力あるまちづくりを行うための基金です。（この基金への寄附は、ふるさと納税の対象となります）

平成21年度においても、多くの皆様からお問い合わせをいただきまして、予想をはるかに上回るたくさんのご寄附を頂戴いたしました。全ての皆様に心よりの御礼を申し上げます。

この度、平成21年度の基金事業の報告をさせていただきます。今後とも、只見町の可能性と将来性にご期待くださいますとともに、只見町の「まちづくり」へのご参加をお願いいたします。

## 1 寄附受入状況について

	延人数	寄附合計額
平成21年度 寄附受入状況	19人	1,775,000円

### 【内訳】

	寄附件数	寄附金額
(1) ブナを核としたまちづくり	7件	720,000円
(2) 雪と共存するまちづくり	3件	25,000円
(3) 次世代を担う子供たちの教育充実	8件	545,000円
(4) その他の事業	6件	315,000円
(5) 指定なし	6件	170,000円

※（４）その他の事業には、企業誘致・高齢者福祉・児童福祉・医療充実・林道整備の各事業が含まれます。

## 2 ご寄附をお寄せいただいた皆様（公表を希望されない方は＜非公表＞としております）

寄附年月日	ご住所 (市町村名まで)	ご芳名	金額	寄附内容
平成21年4月6日	東京都港区	天童よしみ様	100,000円	指定なし
平成21年5月11日	東京都千代田区	尾花美恵子様	30,000円	指定なし
平成21年6月25日	福島県郡山市	菅家 満様	10,000円	ブナを核としたまちづくり
平成21年6月29日	福島県福島市	(株)東邦銀行様	670,000円	ブナを核としたまちづくり
平成21年7月16日	東京都日野市	鈴木 清様	5,000円	ブナを核としたまちづくり
			5,000円	雪と共存するまちづくり
			10,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
			10,000円	企業誘致・新企業発案
平成21年7月31日	京都府城陽市	鈴木 有起様	10,000円	雪と共存するまちづくり
平成21年8月10日	＜非公表＞		10,000円	指定なし
平成21年8月17日	福島県南会津町	星 英徳様	5,000円	ブナを核としたまちづくり
			5,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
平成21年8月26日	＜非公表＞		10,000円	ブナを核としたまちづくり
			10,000円	雪と共存するまちづくり
			10,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
			10,000円	高齢者福祉
			10,000円	指定なし
平成21年8月31日	＜非公表＞		10,000円	指定なし
平成21年8月31日	福島県白河市	福原 重吉様	10,000円	ブナを核としたまちづくり
平成21年9月8日	＜非公表＞		10,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
平成21年9月15日	＜非公表＞		200,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
平成21年9月24日	東京都品川区	鈴木 敦子様	10,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
平成21年10月14日	茨城県つくばみらい市	栗田 厚美様	10,000円	指定なし
平成21年11月2日	埼玉県さいたま市	内山 治様	75,000円	高齢者福祉
平成22年2月26日	福島県只見町	吉田 六郎様	100,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
			100,000円	児童福祉
			100,000円	医療充実
平成22年3月29日	福島県只見町	梅宮 守夫様	200,000円	次世代を担う子供たちの教育充実
平成22年3月30日	東京都稲城市	岩瀬 隆之様	10,000円	ブナを核としたまちづくり
			20,000円	林道整備

### 3 「自然首都・只見」応援基金の状況

(単位：円)

事業の種類	前年度末残高	利子積立	寄附積立	活用取崩	年度末残高
(1) ブナを核としたまちづくり	1,120,000	1,211	720,000	0	1,841,211
(2) 雪と共存するまちづくり	0	0	25,000	0	25,000
(3) 次世代を担う子供たちの教育充実	20,470,000	22,124	545,000	-1,276,541	19,760,583
(4) その他の事業	10,280,000	11,111	315,000	-4,123,170	6,482,941
(5) 指定しない	175,000	189	170,000	0	345,189
合計	32,045,000	34,635	1,775,000	-5,399,711	28,454,924

### 4 寄附金の使途

平成20年度にいただいた寄附金につきましては、平成21年度において5,399,711円を活用させていただきました。なお、積立金預金利子34,635円が発生しておりますので、「自然首都・只見」応援基金に積み立てし、前年度末残高を元に各事業に配分させていただきました。

#### 【平成21年度 実施事業の概要】

##### ○次世代を担う子どもたちの教育充実に関する事業

- ・小・中学校図書整備事業（只見あしながおじさん事業）

事業費 798,219円

事業概要 只見町内三小学校及び中学校に図書購入

- ・フレンドシップコンサート

事業費 478,322円

事業概要 ウィーン・ザイフェルト弦楽四重奏団の演奏会を開催



##### ○その他の事業（高齢者福祉）

- ・介護老人保健施設・こぶし苑備品等整備事業

事業費 4,123,170円

事業概要 こぶし苑に娯楽用A/V機器やテント等野外活動備品、身の回り整理棚などを整備



平成21年度にいただいた寄附金は、全額を「自然首都・只見」応援基金に積み立て、22年度以降の事業に活用させていただくまで厳密に管理させていただきます。

なお、各内訳項目事業の基本的方向性は以下のとおりとしております。

#### (1) ブナを核としたまちづくり

天賦の資源たる只見町の自然を後世に引き継ぐことを我々の使命とし、その調査研究と必要な対策を行うとともに、世界に誇る只見町のブナ林を広く紹介し、保護啓蒙を図るとともに地域資源として活用を図る。

#### (2) 雪と共存するまちづくり

特に高齢者にとって負担の大きい雪国での暮らしを支え、安心して生活できる町づくりを行うとともに、多雪から生み出される様々な恩恵を最大限に活かし、また新たな可能性を秘めた固有の地域資源として活用を図る。

#### (3) 次世代を担う子どもたちの教育充実

地域資源全てを学習対象として地域に学ぶ「只見学」を推進するとともに、将来の只見町を担う広い視野を持った人づくりを行い、また厳しく大きな自然環境での生活を通じた人格形成と、将来につながる高等教育をこの場所を実現するため、福島県立只見高等学校の存続と教育環境の実現を図る。

#### (4) その他の事業

寄附者の意向に沿った事業計画を立案・実施する。

#### (5) 指定なし

その他町の活性化・発展に寄与するための事業に充当する。

# 町職員・特別職の給与

## 町人事行政の運営などの公表

町職員の給与は、国や県の勧告を基に町議会の議決を得て条例に基づき支給されています。  
 今月は、町民の皆さんに一層のご理解をいただくため、そのあらましをお知らせします。  
 この公表は、只見町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例によります。

### (1) 人件費の状況(平成22年度一般会計予算)

区分	歳出額 A(千円)	人件費 B(千円)	職員給与 C(千円)	人件費率 B/A	職員給与率 C/A
22年度	4,021,000	873,972	484,776	21.74%	12.06%

⑨この表は町財政(歳出額)に占める人件費・職員給与費の割合を示しています。人件費(B)には常勤・非常勤の特別職、議員等に支給される給料、報酬などを含みます。職員給与費(C)は、人件費の内一般職員の基本給(給料、扶養手当)及びその他の手当(期末・勤勉手当、時間外勤務手当等)の支給額で、地方公務員共済組合負担金、退職手当負担金を除いたものです。



### (2) 職員(一般行政職)の平均給料月額及び平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
21年度	309,800円	40.7歳
22年度	303,900円	39.7歳

### (3) 職員(一般行政職)の初任給の状況

区分	高校卒	大学卒
21年度	142,500円	175,100円
22年度	142,500円	175,100円

### (4) 行政職の級別職員数の状況(平成22年4月1日現在：一般事務職【税務職、福祉職除く】)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職名	主事 主事補等	副主査等	主任主査 主査等	班長等	課長等	参事等	
職員数	8人	12人	23人	10人	10人	3人	66人
構成比	12.1%	18.2%	34.8%	15.2%	15.2%	4.5%	100%

⑩行政職員の給料は職務の責任の度合いに応じて6級に分かれています。(平成18年4月改定)

### (5) 期末・勤勉手当の支給割合

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.25月分	0.70月分
12月期	1.40月分	0.70月分
計	2.65月分	1.40月分

### (6) 特別職の報酬などの状況

区分	職	給料・報酬(月額)	期末手当(支給割合)	備考
給料	町長	677,700円	・6月期 1.45月分	特別職の報酬等は、平成十七年四月一日より一〇%減額改定されています。
	副町長	541,800円		
	教育長	514,800円		
報酬	議長	270,900円	・12月期 1.65月分	
	副議長	209,700円		
	議員	189,900円		
			計3.10月分	

### (7) 部門別職員数(各年度4月1日現在)

区分	部門	一般行政部門									特別行政	公営企業部門				合計
		議会	総務	税務	民生	衛生	農林	商工	土木	教育	病院	水道	下水道	その他		
職員数	平成20年度	2	26	7	15	6	8	4	6	7	13	3	1	6	104	
	平成21年度	2	25	6	15	6	7	5	6	7	16	3	1	6	105	
	平成22年度	2	24	6	15	6	6	5	6	8	16	2	1	6	103	
21年度:22年度比較増減			▲1				▲1			1		▲1			▲2	
主な増減理由			組織・機構の改革に伴う減				国土調査事業縮小に伴う減			教育長の選任による増		民間委託による減				

⑪部門区分は、国の定員管理調査基準による区分です。